

2026 年度

東京外国語大学
大学院総合国際学研究科博士前期課程

学生募集要項

2026 年 4 月入学
《特別選抜(推薦入試)》

世界言語社会専攻
国際日本専攻

東京外国語大学

【問い合わせ先】

東京外国語大学学務部入試課入学試験係

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

TEL: 042-330-5179(直通)

《窓口受付・電話対応時間》

月曜日～金曜日 9:00～12:00, 13:00～17:00

(土日祝日及び夏季・冬季休業期間を除く)

※電話による問い合わせは、原則として出願者本人が行ってください。

目 次

特別選抜(推薦入試)

1. アドミッション・ポリシー(大学院総合国際学研究科博士前期課程)	1
2. 大学院総合国際学研究科博士前期課程【特別選抜(推薦入試)】募集人員	2
3. 出願資格等【特別選抜(推薦入試)】	3
4. 出願手続.....	4
出願時の注意事項.....	4
提出書類	5
【各種証明書以外の提出物】	5
【志願者の学歴・学位・成績を証明する書類（各種証明書）】	7
本学入試課において原本証明して各種証明書の返却を希望する場合について	7
日本国外から郵送し出願した者の受験票取扱いについて	8
5. 外国人留学生の受験者について	8
6. 国費外国人留学生の検定料・入学料について	8
7. 障害等のある志願者の事前相談	8
8. 個人情報の利用について	9
9. 入学者選抜方法	9
10. 入学手続等	9
11. 注意事項	10
●大学院進学案内、FAQ サイトについて	10

- 添付書類 (1) 「入学志願票」「あて名票」「受験票・写真票」「推薦書」の作成上の注意
(2) 入学志願票
(3) あて名票
(4) 受験票・写真票
(5) 推薦書(和文)(英文)
(6) コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法

1. アドミッション・ポリシー(大学院総合国際学研究科博士前期課程)

本研究科に入学し教育を受けるには、研究を遂行するために十分な語学力を持ち、世界諸地域の言語・文化・社会の仕組みを解明する諸学問分野や、国際的な諸問題を超域的な視点から扱う諸学問について、あらかじめ十分な基礎知識を修得していることが望めます。また、グローバル化する世界の諸課題に対応するために、学際的・分野横断的な研究をも行いうる柔軟な思考力と強い問題意識を備えていることが期待されます。

本研究科が求める上記のような学生を、次の試験により選抜します。

- ・**特別選抜(推薦入試)**：その年度に学部を卒業する学生を対象に、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。(4月入学)
- ・**秋季募集入試**：筆答試験により専門分野における研究に必要な基礎的知識と論述能力を評価し、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を見ることで、総合的に判定します。(4月入学)
- ・**冬季募集入試**：世界言語社会専攻言語文化コースは、筆答試験により言語力を、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。世界言語社会専攻国際社会コースは、外部試験により英語又は日本語能力を、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適正や意欲を判定します。国際日本専攻国際日本コースは、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。いずれの場合も、提出された卒業論文(またはそれに替わる論文)を含めて判定します。(4月入学)
- ・**世界言語社会専攻 Peace and Conflict Studies コース**：提出された英語力検定試験のスコア、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。(10月入学)
- ・**国際日本専攻日本語教育リカレントコース**：提出された日本語教育歴、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。(10月入学)

以上の試験のすべては、留学生も対象に含めて実施します。社会人を対象とする社会人特別入試については、世界言語社会専攻の秋季募集では一般選抜の筆答試験の一部科目を免除して、冬季募集では出願書類の一部を軽減して実施します。

【実施選抜一覧】

		特別選抜 (推薦入試)	秋季募集	冬季募集
世界言語社会専攻	言語文化コース	○	○*	○*
	国際社会コース	○	○*	○*
	Peace and Conflict Studies コース	—	—	○ (別日程)
国際日本専攻	国際日本コース	○	○	○*
	日本語教育リカレントコース	—	○ (別日程)	—

*：社会人特別選抜を実施

■専攻・コース紹介

それぞれの専攻・コースは、次のような人材の養成を目指し、必要な専門科目を開講します。

世界言語社会専攻

世界言語社会専攻では、世界諸地域の言語・文化・社会や国際社会を、複合的・総合的に捉える視点から研究し、地球社会化時代にふさわしい多言語グローバル人材を養成します。

(1)言語文化コース

世界の諸地域の言語・文化に関する専門的教育研究を推進し、高度な言語知識と地域に関する総合的な視点を備えた人材を養成します。

開講される専門科目群：英語・英語教育学研究、ヨーロッパ・アメリカ言語研究、アジア・アフリカ言語研究、言語学研究、音声学研究、言語情報学研究、認知科学研究、通訳翻訳実践研究、ヨーロッパ・アメリカ文学・文化研究、アジア・アフリカ文学・文化研究、古典文学・文化研究、人間文化研究 等

(2) 国際社会コース

世界諸地域の社会、ならびに国際社会に関する専門的教育研究を推進し、コーディネート力、コンフリクトへの耐性を備えた人材を養成します。

開講される専門科目群：ヨーロッパ・アメリカ地域研究、アジア・アフリカ・オセアニア地域研究、現代世界論研究、国際関係研究 等

(3) Peace and Conflict Studies コース(10月入学)

紛争を抱えた地域の諸大学とのネットワークを活用した平和構築・紛争予防教育研究を推進し、国際社会で活躍し、平和構築に寄与する国際的リーダーを養成します。教育は全て英語で行われます。

開講される専門科目群：PCS Research Methodology、Foundation for Peacebuilding、Applied Peacebuilding、Conflict and Social Change、International Relations and Cooperation etc.

国際日本専攻

国際日本専攻では、世界の諸言語の中での日本語・日本語教育、世界の中の日本文化と日本社会を比較の視座をもって研究し、日本についての客観的な視座をもつ人材を養成します。

(1) 国際日本コース

本コースでは、世界の諸言語の中での日本語・日本語教育、世界の中の日本文化と日本社会を比較の視座をもって研究し、日本についての客観的な視座をもつ人材を養成します。本コースには、4つの柱があります。

- ・日本語学分野：専門科目「日本語学研究」、「対照日本語研究」を通じ、現代日本語、日本語史、方言、対照日本語研究などを学びます。
- ・日本語教育学分野：専門科目「日本語教育学研究」、「日本語教育実践研究」により、日本語教育の理論と実践を学びます。
- ・日本語文学・文化研究分野：専門科目「日本語文学・文化研究」、「日本比較文学・文化研究」を通じ、古典文学、現代文学、文化研究などを学びます。
- ・日本社会研究分野：専門科目「日本社会研究」、「国際文化交流研究」を通じ、日本の伝統社会、現代社会、日本の歴史などを学びます。

(2) 日本語教育リカレントコース(10月入学)

現職の日本語教育者を対象とした、1年で修了できるコースで、入学時期は10月です。

2. 大学院総合国際学研究科博士前期課程【特別選抜(推薦入試)】募集人員

専攻	入学 定員	コース	募集 人員	特別選抜 (推薦入試)	秋季 募集	冬季 募集
世界言語 社会専攻	102 名	言語文化コース	50 名	若干名	50 名*	若干名
		国際社会コース	40 名	若干名	40 名*	若干名
		Peace and Conflict Studies コース**	12 名	—	—	12 名
国際日本 専攻	46 名	国際日本コース	40 名	若干名	40 名*	若干名
		日本語教育リカレントコース	6 名	—	6 名	—

*：秋季募集の募集人員には、「冬季募集」「特別選抜(推薦)」の募集人員を含む。

**：Peace and Conflict Studies コースは冬季募集のみ(12名)で、秋季募集は実施しない。

3. 出願資格等【特別選抜(推薦入試)】

基礎資格(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ、出願要件(i)～(iv)のすべてを満たす者

【基礎資格】

- (1) 大学を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(注 1)
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(注 2)
- (3) 外国の大学及び、その他の外国の学校において(注 3)、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位又はそれに相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(注 2)
- (4) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者及び、2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

【出願要件】

- (i) 日本の大学(注 1)又は外国の大学を 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に卒業する者
- (ii) 学業・人物ともに優れ、志望する専攻・コースに関連する分野における研究に強い意欲を有する者
- (iii) 特別選抜(推薦入試)に合格した場合には、**本学に入学することを確約できる者**
- (iv) 所属大学の指導教員等が責任をもって推薦できる者

【補足説明】

- ・基礎資格(1)～(4)に該当する者は、学士の学位又はそれに相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者に限る。
- ・基礎資格(2)について、外国において学校教育における 16 年未満の課程(基礎資格(3)の課程を除く)を修了した後、16 年を満たす課程に進んだ場合、その課程を修了し、学士の学位又はそれに相当する学位が授与される、もしくは授与される見込みでなければならない。
例) 中国の大学の本科を卒業した者は、学士の学位も取得することが必要であり、取得していない場合は出願資格を満たさない。また、専科を卒業した者は、その後本科に編入するなどし、2026 年 3 月 31 日までに本科を卒業し、学士の学位が授与される場合に、出願資格を満たす。
- ・基礎資格(2)、(3)において、資格に到達する年数については、教育を受けた年数ではなく、初等・中等・高等教育の「各教育課程の修業年限」を参考にして判断する。
- ・基礎資格(4)「文部科学大臣指定外国大学日本校」は、以下の URL を参照すること。
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/O8052204/1417852.htm (文部科学省)

(注 1) 基礎資格(1)に定める「大学」及び出願要件(i)に定める「日本の大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。外国の大学出身者については、基礎資格(2)、(3)により、出願資格を判断することになる。

(注 2) 基礎資格(2)、(3)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該科目を修了した場合も含む。

(注 3) その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

4. 出願手続

【出願期間】

2025 年 6 月 9 日(月) ～ 6 月 12 日(木) (必着) までに、本学入試課へ出願書類を提出すること。

- 出願は郵送に限り、持参は認めない。

ただし、本学学部を 2025 年 9 月または 2026 年 3 月に卒業見込みの者で、郵送による出願が困難な場合に限り、入試課窓口での出願を認める。

※入試課窓口で出願する場合は、6 月 12 日(木) 16:00 までとする。

- ① 日本国内から郵送する場合は(簡易)書留郵便もしくはレターパック(プラス・ライトどちらでも可)、日本国外からの場合は EMS・DHL 等の、本学までの配達状況が追跡できるものを利用し、出願期間内に本学へ到着するよう発送すること。
- ② 封筒表面左下に「大学院博士前期課程(□□専攻△△コース)出願書類在中」と記入すること。
- ③ 提出期限を過ぎた場合は、一切受け付けないので、余裕をもって郵送すること。ただし、提出期間後に本学に到着した場合でも、2025 年 6 月 10 日(火)以前の日本国内発信局消印のある(簡易)書留郵便に限り受け付ける。

【郵送先】

〒183-8534

東京都府中市朝日町 3-11-1

東京外国語大学学務部 入試課入学試験係

【入試課窓口】

東京外国語大学 本部管理棟 1 階 学務部 入試課入学試験係

【受付時間】

平日：10 時 00 分～12 時 00 分、13 時 00 分～16 時 00 分

※土日祝日は業務を行っていません。

出願時の注意事項

- 出願期間外の手書類提出は認めない。
- 出願受理後の志望コース等の変更は一切認めない。
- 書類提出後は、いかなる理由があっても、提出書類及び納入した検定料は返却しない。
- 過去に本学に提出したことがある書類であっても、改めて準備し、提出すること。
なお、本学在学学生、研究生においても同様である。
- 志願者が日本国外在住者の場合は、受験票の返送や合格通知書の送付のため、日本国内在住の代理人が必要となる。
- 提出書類は、すべて取りまとめて提出すること。

提出書類

次の表に記載のとおり準備すること。

なお、★が付いた書類は、本学 Web サイトより書式をダウンロードし、A4 サイズ(210mm×297mm)で書類ごとに両面印刷したものを使用すること。

【各種証明書以外の提出物】

	書類名	詳細
☐	★入学志願票	- 志望する専攻・コースを一つ選択すること。複数の専攻・コースを併願することはできない。 - 日本国外在住の志願者は、「連絡先」の欄に日本在住の代理人の連絡先・氏名を記入すること。 - 写真は、縦 4cm×横 3cm、上半身、正面、無帽、出願日前 3 ヶ月以内に撮影したものを貼付すること。また、裏面に志望するコース名と氏名を記入すること。 - 本人確認用を使用するので、写真は加工しないこと。 - メールアドレスは、ドメイン「qq.com」「163.com」ではないものを記入すること。
☐	★受験票・写真票	志願票と同じ写真を貼付すること。また、裏面に志望するコース名と氏名を記入すること。
☐	★推薦書 (1 通)	- 所属大学の指導教員等が、日本語または英語で作成し厳封されたものを提出すること。 - 世界言語社会専攻へ出願する場合は、必要に応じて、推薦書の所見に「研究計画書の内容に沿った言語の運用能力に関する所見」を含めること。 - 国際日本専攻へ出願する場合は、推薦書の所見に次の内容を必ず含めること。 - 志願者専攻分野に関する学部在籍時の学修状況に関する所見 - 志願者の大学院における専門分野における学修の適性に関する所見 - 志願者が日本語母語話者でない場合、日本語運用能力に関する所見
☐	研究計画書	提出部数：1 部 体 裁：A4 サイズの用紙を使用し、日本語で 4,000 字程度（英語の場合は、A4 用紙 5 枚程度）にまとめること。なお、志願専攻・コース名・研究テーマ及び氏名を記入した表紙を付けること。 ※ 提出に際してはクリップ止めでよい。（冊子体にはしないこと。） ※ 表紙を含めてページ番号を振ること。 内 容：志望動機・研究テーマを簡潔に明示した上で、研究の対象、方法、準備・進捗状況、博士前期課程での研究展開の見通しなどについて、具体的に述べること。その際、先行研究・基本文献についても言及すること。なお、文中に日本語・英語以外の言語で書かれた文言を引用する場合は、和訳を付すこと。
☐	検定料等 (30,430 円) もしくは 国費外国人留学生 証明書 (該当者のみ)	1) 以下の①②のいずれかの方法により、本学が指定する銀行口座に振り込むこと。 ただし、<u>本学学部を 2025 年 9 月または 2026 年 3 月に卒業見込みで出願する者及び、</u> ③ 2025 年 6 月 12 日時点で日本政府〔文部科学省〕<u>国費外国人留学生である者は、検定料が不要なので振り込まないこと。</u> ★6 月 1 日より受付開始予定 ①〔コンビニエンスストアでの振込〕 巻末の説明を参照の上、振込手続を行うこと。 ②〔クレジットカード決済〕 https://e-apply.jp/e/tufs-admission にアクセスし、「博士前期課程特別選抜(推薦入試)」を選択し、必要な情報を入力すること。 2) 上記 1) に記載の①～③それぞれに応じて、以下を提出すること。 ① 収納証明書(原本) ② e-apply の支払完了画面または支払完了メールを印刷したもの ③ 現在所属している大学・機関が発行した、2025 年 6 月 12 日時点で日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生であることがわかる国費外国人留学生証明書(原本) ※時間がかかることがあるので、早期に発行依頼すること。 ※海外送金を希望する者は、入試課に連絡すること。 ※代理人が振込を行う場合は、必ず志願者の氏名で振り込むこと。 ※検定料等の 30,430 円のうち 430 円は、受験票返送のためのレターパックライト代である。
☐	言語検定試験証明書 (コピー可)	以下の①②のうち、1 つ以上提出すること。なお、この証明書については、原本のコピーや Web 画面をプリントアウトしたものでの提出を認める。 ① 研究計画書の内容に沿った言語の検定試験証明書 ② 英語の資格・検定試験のスコア(TOEIC, TOEFL, IELTS など)
☐	★あて名票	受験票や合格通知書等、<u>本学からの通知を確実に受け取れる郵便番号・住所(日本国内に限る)・</u>

	(片面印刷)	氏名を記入すること。※3つ全てに記入すること。 日本国外在住の志願者は、日本在住の代理人の住所・氏名を記入の上、志願者本人の氏名もかっこ書きで併記すること。
☐	本人確認書類 (必要な者のみ)	志願票と証明書等において、改名等のため氏名の記載が異なる場合は、同一人物であることがわかる書類を提出すること。 例) 結婚して氏名が変わった場合 → 旧氏名と現在氏名の記載がある住民票等の公的書類の写し(原本)
☐	レターパックライト ※ 検 定 料 等 (30,430 円) を 支払った者は不要	本学学部を 2025 年 9 月または 2026 年 3 月に卒業見込みで出願する者及び 2025 年 6 月 12 日時点で日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生である者は、他の書類とあわせて必ず提出すること。本学から受験票を返送する際に使用する。 (注1) レターパックライトは、郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で購入可能。 (注2) 受験票を確実に受け取れる宛先(日本国内に限る)を、「お届け先」欄に記入すること。また、「ご依頼主様保管用シール」ははがさないこと。提出の際は、半分に折り曲げても構わない。 (注3) 日本国外在住の志願者は、日本在住の代理人の情報を記入のうえ、志願者本人の氏名もかっこ書きで併記すること。なお、レターパックライトについてのみ、代理人が本学へ別送することを認める。その際は、志願者名を記載したメモを同封すること。

【志願者の学歴・学位・成績を証明する書類（各種証明書）】

書類名		詳細
自身の学歴・学位・成績を証明する書類	日本の大学を卒業もしくは卒業見込みの者	
	☐ 成績証明書 (原本)	- 大学(学部レベル)1年次から最新の成績が記載されていること。 - 編入学やダブルディグリー等で複数の高等教育機関に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した高等教育機関<u>全ての成績証明書を提出すること。</u>
	☐ 卒業(見込)証明書 (原本)	- 出願資格の確認に使用するので、出願資格に関係する高等教育機関(学部レベル)のものを提出すること。 ※卒業証書を提出する場合は、<u>7ページ</u> のとおり、原本証明の申請を行うこと。
	中国の大学を卒業見込みの者	
	☐ 成績証明書 (原本)	- 出身大学が発行したものを提出すること。 - 高等教育(本科レベル)1年次から最新の成績が記載されていること。 - 編入学やダブルディグリー等で複数の大学に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した大学(専科も含む)<u>全ての成績証明書を提出すること。</u>
	☐ 卒業見込証明書 (原本)	出願資格の確認に使用するので、出願資格に関係する高等教育機関(本科)のものを提出すること。なお、出身大学より発行されたものに限る。
	中国大陸(香港、マカオ、台湾を除く)の大学を卒業した者	
	☐ 成績証明書 (原本)	- 出身大学が発行したものを提出すること。 - 高等教育在籍時全ての成績が記載されていること。 - 編入学やダブルディグリー等で複数の大学に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した大学(専科も含む)<u>全ての成績証明書を提出すること。</u>
	☐ 教育部学历证书电子注册备案表(英語版、コピー可)	中国高等教育学生信息网(CHSI(中国))のWebサイトで申請する場合は、 <u>英語版の教育部学历证书电子注册备案表(Online Verification Report of HEQC)</u> のデータを取得し、印刷したものを提出すること。 なお、中国学籍・学歴認証センター日本代理機構(CHSI(日本))が発行する英語版の学歴認証報告書の <u>原本</u> を代用することを認める。
	☐ 学位取得証明書 (原本)	- 出身大学が発行した「学士」レベルのものを提出すること。 ※学位記を提出する場合は、<u>7ページ</u> のとおり、原本証明の申請を行うこと。
	(注1) 申請・問い合わせ先は、以下のとおり。 ・中国高等教育学生信息网(中国) https://www.chsi.com.cn/ ・中国学籍・学歴認証センター 日本代理機構(日本) http://www.chsi.jp/ (注2) 自学考試(本科)を修了し学位を取得した者の成績証明書および学位取得証明書については、自学考試を実施している機関発行の証明書原本を提出すること。なお、自学考試については、修了見込みでの出願は認めない。	
	上記以外の者	
	☐ 成績証明書 (原本)	- 出身大学が発行したものを提出すること。 - 高等教育/大学(学部レベル)1年次から最新の成績が記載されていること。 - 編入学やダブルディグリー等で複数の高等教育機関に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した高等教育機関<u>全ての成績証明書を提出すること。</u>
	☐ 卒業(見込)証明書 (原本)	- 出身大学が発行したものを提出すること。 ※卒業証書を提出する場合は、<u>7ページ</u> のとおり、原本証明の申請を行うこと。 - 出願資格の確認に使用するので、出願資格に関係する高等教育機関(学部レベル)のものを提出すること。 - 下記「学位取得証明書」欄を参照すること。
	☐ 学位取得証明書 (原本)	- 既卒の者で、卒業証明書に取得した学位の記載がない場合のみ、提出すること。 - 出身大学が発行した「学士」レベルのものを提出すること。 ※学位記を提出する場合は、<u>7ページ</u> のとおり、原本証明の申請を行うこと。

(注意点)

- ・「自身の学歴・学位・成績を証明する書類」は学歴等によって提出するものが異なるので、注意すること。
- ・発行までに時間がかかることがあるので、余裕を持って発行機関に依頼すること。

本学入試課において原本証明して各種証明書の返却を希望する場合について

(申請方法)

入試課に連絡の上、卒業証書や証明書等の原本を郵送もしくは窓口へ持参すること。

郵送で手続きを行う場合、本学からの返送用封筒を下記の通り用意し同封して郵送すること。

なお、郵送に伴う書類の紛失や、返送の遅延などに伴う損害について、本学は一切責任を負わない。

- ① 原本証明する書類が入る大きさの返信用封筒（レターパック（ライトもしくはプラス）でも可）を用意する。
- ② 返信用封筒にその書類の重さに応じた簡易書留相当分の切手を貼る。（レターパックの場合は不要）
<https://www.post.japanpost.jp/fee/index.html>（郵便局 Web サイト「料金を計算する」）
- ③ あて先（日本国内に限る）を記入すること。

受付期間：2025 年 5 月 12 日(月)～2025 年 6 月 6 日(金)

受付時間：月～金曜日(祝日を除く) 10 時～12 時及び 13 時～16 時

※本学入試課で厳封した原本証明書類を出願時に提出すること。（開封無効）

※出願期間に郵送で申請する場合は、出願書類等と併せて申請すること。その際、原本及び各種証明書の返却を希望する旨を記載したメモを同封すること。また、返却の際に原本を折り曲げてもよい場合は、レターパックライトを使用して受験票とともに返却するので、その旨をメモに記載すれば、返信用封筒は不要である。

日本国外から郵送し出願した者の受験票取扱いについて

日本国外から出願した者については、受験票及び受験者心得を日本在住の代理人へ送付することになるので、代理人から早めに受け取るよう努めること。

5. 外国人留学生の受験者について

外国人留学生であっても、日本人受験者やその他の受験者と同じ出題内容・解答方法により選抜を行う。

6. 国費外国人留学生の検定料・入学料について

国費外国人留学生の検定料・入学料については、以下のとおり扱う。

【検定料等(5 ページ参照)】

書類提出期限日(6 月 12 日)の時点で、国費外国人留学生である者の検定料等是不徴収とする。

【入学料(9 ページ参照)】

入学月の初日の時点において、国費外国人留学生であることが確実な者の入学料は不徴収とする。

なお、該当する者は、次を必ず確認すること。

- 1) 不徴収に該当するかは、提出書類である国費外国人留学生証明書の項目「支給期間」を確認すること。
- 2) 入学手続の際は、合格通知書に同封される入学手続書類に記載のとおり対応すること。

7. 障害等のある志願者の事前相談

本学に入学を希望する志願者で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学入試課に相談すること。

なお、相談の受付期日後に受験上及び修学上の特別な配慮が必要となった者は、電話等で相談すること。(表紙「問い合わせ先」参照)

(1) 受付期日 2025 年 5 月 30 日(金)まで

(2) 相談方法 下記の必要事項を記入し(様式は任意)、添付書類とともに(簡易)書留もしくはレターパック（ライトもしくはプラス）により郵送または窓口へ持参すること。必要な場合は、本学において志願者または関係者等と面談を行う。

【記入事項】 ①志願者氏名、年齢、性別 ②連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)、③出身大学、卒業(見込)年月、④志願専攻名、コース名、受験科目 ⑤障害等の種類、程度 ⑥受験上希望する措置 ⑦修学上希望する措置

【添付書類】 医師の診断書・障害者手帳(写) 等

レターパックライト(本学から通知を送付する際に使用する。6 ページ「レターパックライト」項目の注記を参照。)

8. 個人情報の利用について

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号及び入学者選抜の成績等の個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規程」に基づいて、次のとおり取り扱う。

- (1) 出願時に提供された個人情報は、入学者選抜、合格者発表及び入学手続業務に利用する。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されない形で、今後の大学教育及び入学者選抜の改善のための検討資料として用いることがある。
- (3) 入学者の個人情報は、教務関係（学籍簿の作成等）、学生支援関係、授業料徴収に関する業務に利用する。
- (4) 上記各種業務での個人情報の利用に当たって、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、一部の業務を外部の事業者（以下、「受託業者」）に委託することがある。その場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、本学が保有する志願者の個人情報の全部又は一部を提供することがある。

9. 入学者選抜方法

(1) 選抜期日

- | | |
|---------------|--------------------|
| 第 1 次選考（書類選考） | 2025 年 7 月上旬 |
| 第 2 次選考（口述試験） | 2025 年 7 月 12 日(土) |

(2) 合格者発表

第 1 次選考合格者発表 2025 年 7 月 7 日(月) 午前 10 時 00 分

合格者には、メールにて通知する。その際に口述試験時間割表についても通知するので確認すること。

また、本学 Web サイトにおいて合格者の受験番号を掲載する(詳細は受験票交付の際に配布する受験者心得にて通知する)。

なお、合否結果に関する問い合わせには、一切応じない。

最終合格者発表 2025 年 7 月 23 日(水) 午前 10 時 00 分

合格者には、合格通知書を「あて名票」を使用し、レターパックプラスにて郵送する。

また、本学 Web サイトにおいて合格者の受験番号を掲載する。ただし、必ず合格通知書により確認すること。

なお、合否結果に関する問い合わせには、一切応じない。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、成績証明書、推薦書、研究計画書等の出願書類及び口述試験を総合して行う。

(3)-1 第 1 次選考（書類選考）

成績証明書、推薦書、研究計画書等の出願書類にもとづく書類選考

(3)-2 第 2 次選考（口述試験）

第 1 次選考合格者に対して第 2 次選考(口述試験)を対面形式で行う。試験時刻等の詳細は、第 1 次選考合格者発表時に指示する。第 2 次選考(口述試験)当日は、必ず受験票を持参すること。

なお、日本国外在住の志願者に限り、インターネットを活用したビデオ通話システム（Zoom）による口述試験を認めることがあるので、希望する者は、志願票の該当箇所に必ずチェックを入れて出願すること。

10. 入学手続等

(1) 入学手続期間 2026 年 1 月 14 日(水)まで

この期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

(2) 入学料の納付額 282,000 円

2026 年 4 月 1 日以降に日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生である者は、入学料の納付は不要である。但し、出願時は日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生であったが、2026 年 4 月 1 日以降の延長が認められなかった者は、入学料の納付が必要となるので注意すること。

なお、振り込まれた入学料は原則返金しない。

(3) その他

- 入学手続きに必要な提出書類及び提出方法については、合格者にあらためて通知する。
- 卒業見込みで受験し合格したものが在籍する大学を卒業できなかった場合、入学手続きを完了していたとしても大学院への入学は認められないので、注意すること。
- 授業料は、前半期分 267,900 円を 5 月中に、後半期分 267,900 円を 10 月中に徴収する。
- 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料を適用する。
- 入学時には、上記授業料のほか、学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要となる。
- 日本国外在住の合格者のうち、「留学」の査証(ビザ)を取得する者は、早めに留学生課留学生教育係まで問い合わせること。(Tel: 042-330-5184 E-mail: ryugakusei-kyouiku@tufs.ac.jp)

11. 注意事項

- (1) 提出書類に偽りの記載又は隠した事実があったときは、入学後であっても入学を取り消すことがある。
- (2) 入学手続きを完了した者が真にやむを得ない理由により入学を辞退する場合は、2026 年 3 月 31 日(火)までに、入学辞退届(本学所定様式)を本学入試課に提出しなければならない。入学辞退届を提出しない場合には、4 月以降学籍が作成され、授業料納付の義務が発生するなどの問題が生じるので早めに届け出ること。

※入学辞退届については、早めに入試課へ連絡し、入手すること。

- (3) 2026 年度入学者選抜については、下記により「秋季募集」及び「冬季募集」を行う予定である。

〔秋季募集〕 募集要項の公表・配付開始： 2025 年 7 月中旬
本学 Web サイトや、募集要項で入試日程等を確認すること。

〔冬季募集〕 募集要項の公表・配付開始： 2025 年 11 月下旬
本学 Web サイトや、募集要項で入試日程等を確認すること。

試験日程が決まり次第、以下の URL を更新するので、随時確認すること。

https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/exam_schedule_pg.html

- (4) 本学では、関係法令等に基づき、大量破壊兵器の開発・製造等に転用されることを未然に防止する観点から、貨物の輸出、技術の提供等について、厳格な審査を実施しています。学生の受入れについても、法令等の規制対象となる場合には、教育・研究活動に制限を受ける場合があります。なお、入学時には、適切な輸出管理を行うことについて誓約書を提出していただきます。

●大学院進学案内、FAQ サイトについて

本学大学院進学に関する情報をまとめたサイトを用意しているので、併せて確認すること。

【大学院進学案内】

<https://www.tufs.ac.jp/common/is/nyushi/GS-annai/>

【FAQ サイト】

<https://www.tufs.ac.jp/common/is/nyushi/FAQ/>